

事業所名

児童発達支援 緑キッズ中川

支援プログラム

作成日

2025年

11月

18日

法人（事業所）理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。									
支援方針		子どもの発達段階や特性に応じた支援を行います。 また、1つに特化するのではなく、出来る事を広げ本児の自信に繋がられるよう支援を行います。									
営業時間		学校課業日	10時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	児童にわかりやすいよう絵カードやホワイトボードを使ったスケジュール管理を行う。 活動の中で微細運動を多く取り入れ、衣服の着脱や正しい鉛筆の持ち方などを学べるよう支援する。									
	運動・感覚	制作活動や、紐通しなどを取り入れ、微細運動機能の向上を図る。 広い室内を使ったボール遊びやサーキット運動、毎週金曜日に行っているキッズビクスを取り入れ体幹を鍛え運動機能の向上を図る。 長期休み、土曜日の外出活動、工場見学、公園遊び、外食や室内で行うクッキングなど様々な活動を体験し活動の幅を広げられるよう支援を行う。									
	認知・行動	始まりの会、終わりの会を行い活動の始まり終わりの区切りのあいさつを行う。 絵カードを使ったスケジュール管理を行い、1日の流れを明確化し自身で行動出来るよう支援を行う。 季節に沿った制作活動や活動を取り入れ季節の認知を行う。									
	言語 コミュニケーション	挨拶は顔を見て挨拶する習慣を身に付けられるよう支援を行う。 遊びの中や集団活動を通じて他者とコミュニケーションを取れる場を提供し言葉の理解を深められるよう支援を行う。									
	人間関係 社会性	近隣の事業所や地域ケアプラザと協力し様々な方と交流が出来る場を提供する。 集団生活の中でルールがある活動を通じ、人間関係や社会性、マナーを学び自立に向けて支援を行う。									
家族支援		モニタリング以外の場合においても、ご利用者様の発達段階に応じた悩みが生じた際に、ご家族様との面談を行えるように、調整や情報提供を行う。 ご家族様が集まれるイベントの際には、ご家族同士でコミュニケーションが行えるようにサポートする。				移行支援		就学先に児童が無理なく安心して通う事が出来るよう発達段階を把握し、保育園、幼稚園、療育センターと連携を図りながら支援を行います。			
地域支援・地域連携		地域の事業所や地域ケアプラザとの交流を行う。 地域のごみ拾いを実施し、様々な方との交流を図る。 商店街を活用し買い物レクや外食レクを実施する。				職員の質の向上		社内研修の実施 1日の終わりにヒヤリハット、事故防止の報告、再発防止の会議を実施する。			
主な行事等		お誕生日会、制作、夏祭り、スイカ割り、流しそうめん、プール、ハロウィン、クリスマス会…季節を感じられる行事を楽しむ キッズビクス…運動不足の解消、体幹トレーニングの実施 公共機関を利用したお出掛け…電車やバスの乗り方などを学ぶ 公共施設(博物館、科学館、水族館、公園、フードコートなど)…社会性やマナーを学ぶ									